

アカデミー生の声

アカデミーB 班意見

反省点

- ・ 班の出席率が低かった所以他のメンバーに対してLINEで出席を促してしまった。そのせいで更に出席率が悪くなってしまった気がする。
- ・ 初めは実施開催で打合せを行っていたが、途中からほとんどWEB開催一色になっていた。WEB開催を繰り返す中で打合せが途中から業務的になっていた。WEB開催のみで行わず、実際に対面して行う打ち合わせも取り入れていくべきだった。
- ・ もっとポジティブな声掛けをグループの中で積極的に行っていくべきだった。
- ・ 発言者のみで事業構築が進んでいく状況を俯瞰していたところを反省したい。もっと自分事に取り組むべきだった。
- ・ 担当理事をもっと巻き込んで色々話を聞くべきだった。
- ・ 発表の原稿を暗記して本番に臨むべきだった。
- ・ メンバー間の事業計画に対する理解力に差があったように思った。

改善点

- ・ 事務局の使い方（車の駐車場所や駐車券の切り方、カードキーが無いと入れないことなど）を事前に教えてほしかった。
- ・ 今後同じような育成事業が発足した際には、段取りに関して決まったメンバー頼りになってしまう状況が無いように改善するべき。

良かった点

- ・ 新たに友人関係を築くことができた。
- ・ 事業の立案や構築など、なかなか体験できないことを多くの方にサポートしてもらいながら行えるのは勉強になった。
- ・ 宮崎市が現状抱えている問題について意見を交わし、様々な手法で解決策を考えていくのはこれからの宮崎 JC のメンバーとして活動する我々アカデミー生にとって、かなり意義のある時間だったと思う。

アカデミーD 班意見

・途中から新入会員メインに変更された感があり、新入会員さんの負担が多く感じられた(D班だけだったらと思うと申し訳なくてこわい)

→D 班長の意向で中間発表以降は 1 年目中心に切り替えたので、メンバーからすると戸惑いがあったかもしれません。こちらに関しては河野文也の責任です。

・アカデミー全体にするとどうしても人数が多いため、参加のばらつきが出てしまい共有に時間がかかり進みが悪くなる原因になったと感じ、その負担は参加率の高い人だったと思います。

・アカデミーで組み分けした事によりコミュニケーションを取れる機会としてとてもよかったです。

・小田さんが中間発表時の野村常任の質問によって狂気の世界に迷い込んでしまいました。

・今回のアカデミーの目的があまり浸透していないように思いました。(私もでしたし、他の班の新入会員数人に聞いても同じことで悩んでいました。) 結構大変なことをするので、最初のどこかで取組みや役割に対する認識を揃える機会があると良かったなと思います。

・新入会員メインとなった時、2~3 年目の方々がどうゆう風に入ればいいのか分かりにくかったように思いました。

・採点について、発表者は余裕がなかったので、採点をすることが難しかったです。

・入会してすぐに、先輩や新入会員の方との接点ができたので、良かったです。

・目的、背景、手法など、仕事でも役立つ学びができたと思います。

・事業の目的が浸透しなかった点

・モチベーションにかなり差ができてしまった点

・発表メンバーは自身の発表の前後の発表の採点はできないと思った

・運営メンバーの私語が気になった。

・時間オーバーについてのペナルティが明確ではなかった。制限時間を確立するために途中で打ち切るか時間オーバーをしなくなるようなペナルティを設ける必要があった

アカデミーF 班意見

・事業の主旨等がはっきりと全員に伝わっていなかったように感じます。

・各班の班長は役を受けていないメンバーの選任が良かったと思います。

・アドバイザーの理事等の参加が薄くほとんどアドバイス等はありませんでした。

・採点基準について事前に知らされていると意識して発表の準備ができたと思います。